

修明校だより

“ふるさとに誇りをもち、人間性豊かに たくましく生き抜く児童生徒の育成” 「向学・研鑽・誠実」

第7号 その2
令和7年 10月24日
日田市大明小中学校・校長室

なしの収穫(小学部3年生)

10月8日(水)に小学部3年生が梨の収穫体験を行いました。梨の収穫方法を聞き、5月26日に自分たちが袋かけした梨の成長を、自分の目で、手でしっかり確かめることができました。うれしくて笑顔いっぱいの表情でした。梨が実ったときの重さを5月の袋かけの時に予想して袋に書いていました。2g違いの予想をした子が2人もいました。芳香園の皆様、大変お世話になりました。たくさんの質問に答えてくださり、子どもたちにはたくさんの学びがありました。梨のおいしい食べ方も教えていただきました、3年生の子どもたちにとって、梨の袋かけ・収穫体験は、きっと忘れることのない貴重な体験になったと思います。これからいくつになっても梨を見るたびに思い出すと思います。



稲刈り(小学部4・5・6年生)

10月22日(水)に小学部4・5・6年生が稲刈りの体験学習をしました。6月20日に田植えをしてからおよそ4か月経った稲は、見事に頭を垂れていました。最初に、子どもたちは鎌で一株ずつ刈っていきました。そして、コンバインで脱穀をしました。総重量は530kg取れました。そのあとに、コンバインの機械の中身を見せてもらいました。故郷の農業体験ができるのも大肥郷ふるさと農業振興会のみなさまのご協力があるからこそだと思います。子どもたちが大きくなって、農業や機械に興味を持ち地域の担い手となれば幸いです。



大明中9年生から小学部への読み聞かせ

10月17日に9年生(中学3年生)が小学部の全学年に読み聞かせをしてくれました。9年生は高校の先生を講師に招き、読み聞かせの学習をし、練習を重ねて小学部へ読み聞かせをしています。どのペアも上手に読み聞かせをしていました。地の文とセリフに役割分担をしたり、目線の位置を考えたりとそれぞれ聞く相手のことを考え読んでいました。小中学校ならではの取り組みです。今後も続けていき、小学生にとっては「あこがれ」の中学生の姿を、中学生にとっては相手のことを考えた表現の仕方を学んでもらいたいです。



お出かけクラシックコンサート



10月20日に、大分県芸術文化スポーツ振興財団の活動で、「お出かけクラシックコンサート」を小・中学部で開きました。ユーフォニアム演奏者の岩永琴美さんをお招きして、クラシックの調べを聞きました。子どもたちが知っている曲があったり、体験活動(どれだけ長く息を出せるか)などもあったりして、元気いっぱいに活動をし、耳を傾けた1時間となりました。

人権学習会(人間関係ワークショップ+ミニ演劇ライブ)



10月21日に、中学部は6-d i m+ロクディムさんを招いて、人間関係ワークショップとミニ演劇ライブを行いました。ワークショップではいろいろな考えを受け入れながら、自己理解と他者理解をふかめ、演劇の内容を考えていきました。また、ミニ演劇ライブでは、身体・表情・言葉による、表現の仕方や、スキルを学びました。今後の活動や大明祭などに生かしていきたいと思います。